

【学校の教育目標】：自ら学ぶ意欲と考えをもち、心豊かでたくましく生きる子どもの育成

新学期スタート ～新しい気持ちを大事に！～

4月1日、東大分小学校に着任しました姫野貴裕です。開校151年目を迎えた歴史の重みを感じています。

子どもたちが「学校が楽しい」と思えるよう、教職員が力を合わせ、めざす子ども像「光の子 力の子 未来の子」の育成に取り組んでいきます。

8日に令和6年度1学期始業式を行いました。新たな気持ちで「よし！がんばろう！！」という子どもたちの思いが伝わってくる式でした。

始業式では次のように子どもたちに話しました。

みなさん、おはようございます。16日間の春休みは、楽しく過ごせましたか？

大きな事故やけがなどの報告もなく、みなさんの元気な挨拶の声を聴けて、うれしく思います。

先ほど、新任式を行いました。東大分小学校に8名の先生がやってきました。新しい先生には、みなさんから積極的に話しかけるなど、少しでも早く顔と名前を覚えるようにしてください。

さて、今日から新学期が始まります。新しい教室、新しいクラスのお友達、新しい先生、新しい教科書と新しいことがたくさんありますので、気持ちも新たに頑張っていきましょう。

新型コロナウイルスの感染防止対策もかわりました。

でも、「手洗い・咳エチケット・換気」の3つには、これからも取り組んでいきます。あわせて、病気にまけない体づくりも大切です。そのためには、まず、「早寝・早起き・朝ご飯」など規則正しい生活を送り、勉強や運動に精一杯取り組みめるようにしておきましょう。

校長先生は、みなさんが「学校に行くのが楽しい」と思うような学校になるよう頑張りたいと考えています。そのために、皆さんにお願いしたいことが2つあります。

1. 勉強や運動、なんでもよいのですが、自分で「めあて」や「目標」を決めて、その達成に向けて頑張してほしい。

自分の目標が達成できたとしたら、その「楽しさ」や「うれしさ」はものすごいものになるはずですよ。

そして、みんなの目指す「日本一の学校」をつくっていきましょう。

2. 楽しい顔（笑顔）を大切にしてほしい。

難しい顔をしていたら、自分だけでなく周りの人も楽しくありません。ニコニコしていたら、「人と人との助け合う心」や「思いやりの心」も「優しい心」も大きくなると思います。そうすれば、「ふわふわロード」が、もっともっと「ほかほか」していくことでしょう。

この1年は、ぜひ、自分の「めあて」や「目標」にむかって毎日を楽しむこと（エンジョイ）すること。そして、その時に笑顔（スマイル）を大切にすること。

つまり、エンジョイ&スマイルを意識して、151才になる東大分小学校を、もっと楽しい学校にしていきたいと思います。

○新任式・始業式

新任式では8名（1名は欠席）の採用者・転入者が温かい拍手に迎えられ、「野球観戦が好き」や「久しぶりにラグビーを再開する」など、趣味や抱負を子どもたちに伝え自己紹介しました。

その後、運営委員の清本千尋さんが、東大分小学校で取り組んでいる「あいさつりレー」等の紹介と共に、歓迎の言葉を言いました。



始業式では、児童代表の3名が、春休みの思い出やがんばりたいことを発表しました。

2年生の亀川心空さんは、

「1年生に優しくして、発表に頑張りたい。」

4年生の水内晴真さんは、

「おばあちゃんと体づくりのために登山をしました。」

音楽のリコーダー練習や、習っているバスケットボールの練習に頑張りたい。」

6年生の山室智裕さんは、

「委員会活動に責任をもって取り組みたい。当たり前のことを当たり前でできるようにしたい。」

と、堂々と自分の考えを伝えることができました。



1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

東大分小学校 HP の二次元コードです →

